



平成30年
10月号



おおあみしらさと

OAMISHIRASATO CITY

2018
No.618
毎月1日発行

発行 大網白里市 編集 秘書広報課 〒299-3292 千葉県大網白里市大網115番地2
総合案内電話 ☎0475(70)0300 (総務課) <http://www.city.oamishirasato.lg.jp/>



—主な内容—

- 市議会第3回定例会 2
 - 市長事務報告 2
 - 平成30年度産業文化祭 3
 - 市立幼稚園児を募集 4
 - 介護のお仕事再就職セミナーを開催 6
 - 協働のまちづくり通信No.65 7
 - ごみの減量化にご協力を 8
- ※問=問合せ先 開=申込み先

日ごろの準備

〈備蓄品のチェック〉
何をどれだけ準備しておけばよいか、家族で話し合っておきましょう。



〈覚えておこう、家族との連絡方法〉
家族が離れてしまったときのために、家族との連絡方法を確認しておきましょう。



〈決めておこう、家族と出会う場所〉
近くの避難場所を確認しておきましょう。



〈地域の訓練に参加〉
●自主防災活動、防災訓練へ参加しましょう。
●自主防災組織に参加しましょう。

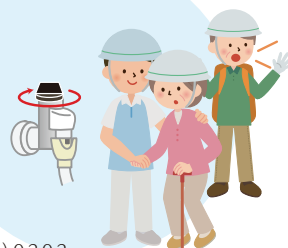
〈危険箇所のチェック〉
自宅周辺の危険箇所や避難場所、避難経路を確認しましょう。

避難の心得



〈避難するタイミング〉
●市や防災機関から避難の呼び掛けがあった場合は、速やかに指示に従い、避難する。
●身の危険を感じたときは、自らの判断で早めに避難する。

〈避難するとき〉
●火災防止のため、ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落としてから避難する。
●避難先をメモに残しておく。
●近所の方に声掛けて、協力しながら避難する。
●水や食料のほか、必要最低限度の生活必需品を持って避難する。



地震や台風など、全国各地で、さまざまな災害が発生しています。今年に入ってから、大分県中津市における土砂災害、大阪府北部や北海道胆振東部における地震など、各地に大きな被害をもたらしています。

災害は、いつ、どんなときに起こるかわかりません。

大規模な災害が発生した場合には、市役所など行政機関ができることは限られています。いざというときに備え、日ごろから**自分の身は自分で守る**という**「自助」と、「地域が一体となって支援する」という「共助」**の意識を持ち準備をしておくことが、皆さん一人ひとりの大切な命を守ることに繋がります。

災害は突然やってくる みんなで話そう、防災のこと



▲東日本大震災による被害(宮城県山元町より提供)

問安全対策課消防防災班 ☎0475(70)0303

非常用持出袋のチェック	
個人の必需品	常備薬、眼鏡、粉ミルク、紙おむつなど、日々の生活で欠かせないもの
食料	非常食(レトルト食品、インスタント食品、ビスケットなど)、飲料水
照明・情報	懐中電灯、ラジオ、乾電池(予備)など
応急医療品	家庭常備薬、包帯、ガーゼ、三角巾、はさみ、お薬手帳など
日用品	ライター、新聞紙、ロープ、ティッシュペーパー、ビニール袋、筆記用具、洗面用具など
衣類	下着、上着、靴下、防寒着、レインコート、手袋、タオル、毛布、帽子など
貴重品	現金(10円硬貨も)、印かん、預金通帳、証書類、各種カードなど

避難情報の種類

避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合

避難準備・高齢者等避難開始

- ◆いつでも避難ができるよう準備をしましょう。身の危険を感じる人は、避難を開始してください。
- ◆避難に時間を要する方(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児をお連れの方等)は避難を開始してください。
- ◆上記以外の方は、気象情報に注意し、いつでも避難できるように準備を開始してください。

災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合

避難勧告

- ◆避難場所へ避難してください。
- ◆地下空間にいる方は、速やかに安全な場所に避難をしてください。
- ◆「まだ大丈夫だろう」とは思わずに、すぐ近くまで危険が迫っていることを理解し迅速に避難準備を整えて避難行動を開始してください。

災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合

避難指示(緊急)

- ◆まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難をしてください。
- ◆外出することがかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難をしてください。

■必ずしも段階的に発令されるとは限りませんので、情報を確認し、身の危険を感じた場合は、早めの避難を開始してください。

問安全対策課消防防災班 ☎0475(70)0303